

葛西臨海公園の防災上の取り組み

災害時や緊急時に備え、防災対応力の強化と普及啓発に取り組み、安全・安心な公園づくりを進めています。

大規模救出・救助活動拠点の確保

自衛隊・消防・警察などのヘリコプターの離発着場所やベースキャンプとなる大規模救出・救助活動拠点の確保は葛西臨海公園の大きな役割の1つです。

大規模救出・救助活動拠点には、駐車場（第三駐車場）が指定されており、関係機関と連携を進めるとともに訓練を行っています。



東京都現地機動班(災害時に参集する東京都職員)との、発災時を想定した訓練



ヘリコプター離発着の様子

避難場所としての取り組み・地域との連携関係の構築

発災時の延焼火災などから身を守る避難場所としての機能を発揮するため、公園近隣の住民の皆さまや地元消防署・警察等と連携した訓練やイベントを実施しています。



地域住民との防災訓練（防災トイレ）



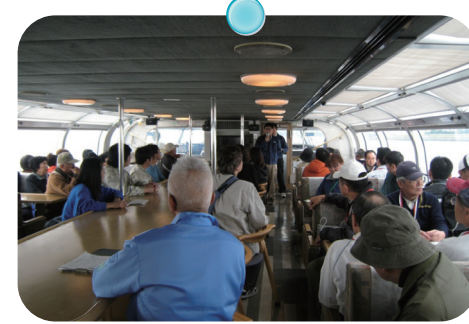
地域住民との防災訓練
(かまどベンチを使用した炊き出し)



トピックス

東京水辺ラインとの防災連携

葛西臨海公園に避難が予想される近隣の町会・自治会、近隣施設等との防災訓練の中で避難者の輸送を想定した訓練を東京水辺ラインと連携を図り、実施しています。



防災意識の普及

イベントや防災訓練において、防災関連プログラムを実施し、来園者の方の防災意識の普及啓発を図っています。楽しみながら、防災を学んでいただけるよう、様々な工夫をしています。



防災ショールーム(防災情報ひろば)での防災イベント
(親子で担架作り)



水消火器の体験



震災に備えた職員の対応力向上の取り組み

葛西臨海公園では、発災に備え、防災無線使用訓練や AED 訓練のほか、様々な時間帯（早朝、日中、夜間）を想定した職員の震災対応訓練などを実施しています。また、自衛消防隊を結成し、けが人の回復体位、避難誘導、消火栓の使用方法などを学び、実践に活かせる訓練を行っています。



日中訓練



サービスセンター職員間での応急救護講習



災害対策備品を防災保管庫にとりまとめサービスセンターに備え付けています。

防災士などの有資格者の配置

災害時の安全確保に向けて、防災士の計画的な配置をはじめとして、職員の救命救急講習や A E D 取扱い講習の推進を図っています。



防災士によるマンホール型災害用
トイレントの組立講習の様子



ぼく、ともすけ。
ぼくの名前は、
共助からきているんだよ

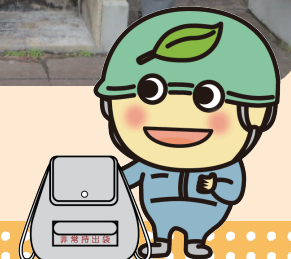


防災施設の定期点検

いざという時に公園にある様々な防災施設（設備）の機能を十分に発揮できるよう、定期的な園内の防災施設（設備）点検を実施しています。



かまどベンチの点検



防災関連パンフレットの配布

園内の防災関連施設の紹介や情報発信を目的として、公園ごとの「わたしたちの防災力」を配布しています。また、防災意識啓発の一環として、「防災公園ハンドブック」を作成しています。

